

夏の行楽期の 交通事故防止

夏の行楽期は、多くの車で混雑します。

楽しいひとときが悲しい一瞬にならないよう次のことに気をつけましょう。

①ゆとりのある運転を！

暑さで集中力が散漫になりがちな時期です。

また、渋滞による焦りやイライラが交通事故に繋がります。

- ・時間に余裕を持って出発する
- ・車間距離を空ける
- ・疲れを感じる前に休憩を取る

計画



三郷だより

8月号

三郷交番発行
令和7年8月
作成
竹田 芽生
三郷交番
77-2026
安曇野警察署
72-0110

②スピードダウンと安全確認

夏休み期間中で、遊んでいる子供たちが
飛び出してくるかもしれません！

- ・交差点での確実な安全確認
- ・住宅街や走り慣れていない道では速度を
落とし、慎重な運転を



③バイクの事故防止

ツーリングが楽しい季節です。安全にバイクを楽しみましょう。

- ・ヘルメットとプロテクターの確実の着用
- ・カーブの手前で安全な速度に減速



夏期の水難防止

水難は、例年6月から8月にかけて多く発生しています。特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落するなどの水難が後を絶ちません。

「水」に対する危険性について、家族や仲間と話し合い、地域全体で改めて危険箇所を点検するとともに、必要な安全対策を進めましょう。

★水難に遭わないために次のことに注意して下さい。

- ①子供から目を離さない
- ②魚釣りや水遊びは複数で
- ③危険箇所の点検を

